

(社) 群馬県放射線技師会

# 群放技会報

## 新群馬県放射線技師会会長より巻頭言

社団法人群馬県放射線技師会  
会長 町田利彦

(社) 群馬県放射線技師会も、今回の東日本大震災で亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された方々の一刻も早い復興を願ってやみません。

平成23・24年度の(社) 群馬県放射線技師会の会長に推挙されました、県立心臓血管センターの町田利彦です。会員の皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。群馬県放射線技師会第66回定期総会が、5月30日(月)18:30から県立県民健康科学大学で開催され、役員改選が行われました。高橋昇前会長の後を継ぎ、皆様からの推薦を得られました事を有り難く思いますとともに、会長という重責に身の引き締まる思いです。会員の皆様のためになる群馬県放射線技師会に向けて、粛々と歩を進めて行こうと考えています。

まず、この平成23・24年度の当会にとっての大きな課題は、新法人化移行問題です。国の政策で公益法人か一般法人かを選択し、登記申請をしなければなりません。各県の技師会でも両方の選択県が存在しています。当会理事会でも議論を交わしより良い選択と実行をしなければなりません。宮田副会長を新公益法人化委員長に任命し、理事全員で準備をしていきます。会員の皆さんには、地区理事を通して是非ご意見をお聞かせ下さい。今後の群馬県放射線技師会報誌で、各地区理事の紹介をして行きます。

次に掲げる課題は、地方技師会である群馬県放射線技師会の組織力の強化であります。放射線技師会という職能団体は、いま会員数の減少に頭を痛めています。群馬県放射線技師会は県内4地区に分かれています。各地区の活性化を軸に組織力の強化を図ろうと考えています。手始めに各地区で行われている勉強会をはじめ、放射線機器メーカーや製薬会社との共催研究会に、群馬県放射線技師会は後援します。運営は各地区の放射線技師にお任せしますが、後援する条件は地区理事が参画している事です。参加資格や会費の有無は問いません。どうぞ各地区の放射線技師は所属施設の如何を問わず、積極的に自分自身のスキルアップに励んでもらいたいと考えています。しかし、群馬県放射線技師会として主催する『がん検診従事者講習会』や『環境測定部講習会』『女性部講習会』は、会員のための会費による運営のため非会員は有料とさせていただきます。



さて、群馬県放射線技師会の年会費は、¥5,000—です。地方技師会である群馬県放射線技師会のみでも入会できます。関東甲信越の各県放射線技師会の中で、最低の年会費です。一回飲みに行けば出てしまう額です。

地方技師会だけに入っても役に立たないと思われる方もおられまじょうが、群馬県内で共に放射線業務を糧として生きている仲間として、ひとつの職能団体に集まりまじょう。残念なことに、非会員の方はこの文章を読めません。会員の諸氏諸兄は、同僚の非会員の方に読み聞かせて下さい。

今、貴方が診療放射線技師として仕事をし、お給料を頂いているのは、貴方の力だと思っていますか？私は、こう想っています。診療放射線技師として医療技術者として、この立場を創ってきた先人達や技師会なのです。これからの私たちの後輩や将来診療放射線技師になる子孫のために、今の放射線技師の立場を享受するだけでなく、より良くなる方向を考えて一緒に生きて行きまじょう、共に手を携えて。

## 第65回定期総会(平成23年度 事業方針・予算総会)報告

社団法人 群馬県放射線技師会会長 町田 利彦

期 日 平成23年5月30日(月) 午後6時30分開会  
 会 場 群馬県立県民健康科学大学 西棟 多目的ホール  
 所在地 前橋市上沖町323-1

### 議 事

議案審議に先立ち、高橋昇会長の提唱により、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の犠牲者に対し、黙祷が捧げられた。また、本来3月28日に行う予定であった第65回定期総会が震災の影響により延期され、第66回定期総会との同時開催になったことの説明がなされた。

その後、総会運営委員長 武井晃司(黒沢病院)により下記のように議場に報告される。

会 員 総 数 568名(平成23年3月31日現在)  
 出席会員数 46名(午後6時 30分 現在)  
 委任状提出者数 321名

よって、定款第24条の規定を満たし本総会が成立することを議場に宣する。

続いて議長団の選出を議場に諮り、満場一致をもって議長団に下記1名を選出する。

議 長 団 武田 久 (伊勢崎市民病院)

議長団、議長席に着き、議事録署名人および書記の選出を議場に諮り、下記の通り選任する。

議事録署名人 平田 幸一 (太田福島総合病院)  
 上原 真澄 (群馬県立県民健康科学大学)  
 書 記 松村 直樹 (国立大学法人群馬大学医学部附属病院)

審議に入る。

平成23年度事業方針(案)

第1号議案事業計画(高橋会長)

新公益法人への移行期間が3年足らずとなり、移行準備委員会を立ち上げ盛んに活動しているが、本年度は一段と力を入れて検討を重ね、具体化していく。会員の協力を切望するしだいである。

その他活動の主な計画として下記の8項目の報告がなされた。詳細は議案書記載の通りである。

- 1) 「診療放射線技師の役割」の実践
- 2) 組織体制の強化について
- 3) 事務所設立について
- 4) 会員の健康管理の強化
- 5) 学術研修活動について
- 6) 診療放射線技師総合学術大会について
- 7) 平成23年度関東甲信越診療放射線技師学術大会について
- 8) 公益法人移行について

採決に移る。賛成多数の拍手により承認された。

これにより全ての審議が終了した。

続いて総会役員委員（議長および書記）の解任が宣せられ総会が終了した。

終了時間 午後7時00分

平成23年5月30日

議事録署名人 平田 幸一

上原 真澄

## 第66回定期総会(平成23年度 事業報告・決算総会)報告

社団法人 群馬県放射線技師会会長 町田 利彦

期 日 平成23年5月30日（月） 午後7時10分開会  
 会 場 群馬県立県民健康科学大学 西棟 多目的ホール  
 所在地 前橋市上沖町323-1  
 議 事

議案審議に先立ち、目崎聡（沼田脳神経外科循環器科病院）表彰委員長より、平成22年度日本放射線技師会30年永年勤続表彰者及び平成22年度群馬県放射線技師会勤続20年表彰者の報告があり、代表者の表彰がなされた。

その後、総会運営委員長 武井晃司（黒沢病院）により下記のように議場に報告される。

会 員 総 数 568名（平成23年3月31日現在）  
 出席会員数 46名（午後7時 10分 現在）  
 委任状提出者数 321名

よって、定款第24条の規定を満たし本総会が成立することを議場に宣する。

続いて議長団の選出を議場に諮り、満場一致をもって議長団に下記1名を選出する。

議 長 団 高橋 徹 （群馬中央総合病院）

議長団、議長席に着き、議事録署名人および書記の選出を議場に諮り、下記の通り選任する。

議事録署名人 平田 幸一 （太田福島総合病院）

上原 真澄 （群馬県立県民健康科学大学）

書 記 松村 直樹 （国立大学法人群馬大学医学部附属病院）

審議に入る。

平成22年度事業報告

第1号議案一般事業報告（高橋会長）

群馬県放射線技師会では平成22年度関東甲信越放射線技師学術大会を平成22年10月9日（土）10日（日）の2日間にわたり開催した。参加登録者数は市民公開講座を含め、524名となり、成功裏に終了することができた。会員の支援に感謝を申し上げたい。

また例年通り、群馬県放射線技師会の活動として、下記の7項目の報告がなされた。

- 1) 「放射線技師の役割」の実践
- 2) 組織体制の強化について
- 3) 事務所設立について
- 4) 会員の健康管理の強化
- 5) 学会研修活動について
- 6) 放射線技師学術大会について
- 7) 公益法人移行の専門委員会について

その他詳細は議案書記載の通りである。

質疑応答に入る。質問なし。賛成多数の拍手により承認された。

続いて、議長より第7号議案について審議に入る旨が宣せられる。

第7号議案その他

（提案）執行部

群馬県放射線技師会員1名（塚越喜一郎氏）の除名について提案したい。

（理由）執行部

再三の請求に応じず、群馬県放射線技師会費を4年以上未納しているため。

採決に移る、会場全員賛成の挙手により承認された。

上記の1名は平成23年5月30日（月）をもって除名されたことを後日本人に通知する旨、宣せられた。

役員選出については別紙に記載する。

これにより全ての審議が終了した。

続いて総会役員（議長および書記）の解任が宣せられ総会が終了した。

終了時間 午後8時15分

平成23年5月30日

議事録署名人

平田 幸一

上原 真澄

## 役員選出記録

\*小池幹義選挙管理委員長（渋川保健事務所）より平成23および24年度の役員立候補について下記のように報告および提案された。

\*社団法人群馬県放射線技師会定款11条に基づき、役員選挙を告示し候補者を募集したところ、下記の通り候補を選出した。

立候補者

- |     |      |       |                |
|-----|------|-------|----------------|
| 会長  | (1名) | 町田 利彦 | (群馬県立心臓血管センター) |
| 副会長 | (2名) | 宮田 治郎 | (伊勢崎市民病院)      |
|     |      | 武井 晃司 | (黒沢病院)         |
| 監事  | (2名) | 菊地 公則 | (群馬中央医療生活協同組合) |
|     |      | 山口 明  | (外部監事)         |

定款に基づき会長のみ信任投票を行い、投票結果は下記の通りであった。

総投票数 45票

信任する	45票
信任しない	0票
無効	0票

投票結果より新会長の就任が決定し、承認された。

引き続き新副会長および新監事の就任が定款に基づき拍手により承認された。

理事については、各地区から選出された会員(20名)が選挙管理委員会より報告され、承認された。したがって下記20名の会員の平成23および24年度理事就任が決定した。

理事(20名)

前橋地区(定員8名)

- ・嶋田 博孝(国立大学法人群馬大学医学部附属病院) (再任)
- ・岸 俊夫(社会保険 群馬中央総合病院) (再任)
- ・村上 隆(社会保険 群馬中央総合病院) (再任)
- ・星野 修平(群馬県立県民健康科学大学) (再任)
- ・五十嵐 博(群馬県立県民健康科学大学)
- ・井野 利彦(群馬県立心臓血管センター) (再任)
- ・川島 康弘(前橋赤十字病院) (再任)
- ・佐藤 猛(財団法人 群馬県健康づくり財団)

東毛地区(定員6名)

- ・宮田 治郎(伊勢崎市民病院) (再任)
- ・金井 義弘(脳血管研究所附属美原記念病院) (再任)
- ・中山 正人(東邦病院) (再任)
- ・飯塚 知也(桐生厚生総合病院) (再任)
- ・武井 敏夫(堀江病院)
- ・柴崎 貴加子(公立館林厚生病院)

西毛地区(定員4名)

- ・櫻井 敏男(公立藤岡総合病院) (再任)
- ・後閑 隆之(中央群馬脳神経外科病院) (再任)
- ・廣田 久継(公立富岡総合病院) (再任)
- ・田胡 大介(群馬循環器病院)

北毛地区(定員2名)

- ・目崎 聡(沼田脳神経外科循環器科病院) (再任)
- ・川上 裕(渋川総合病院) (再任)

以上をもって、役員選出が終了した。

## 訃 報

平成23年7月16日 鈴木 憲二氏(福島県放射線技師会会長)

鈴木会長は7/16未明、脳内出血にて急逝されたとの事でした。彼は、ご存知のように福島第一原発事故による福島県災害対策委員として福島県放射線汚染測定の中核的役割を果たしており日夜、身を粉にして働いてまいりました。大変惜しい人を無くしたように思っています。心よりご冥福をお祈りいたします。



## 新執行部及び地域理事紹介：今回は副会長及び東毛地区理事です。

### 宮田治郎副会長・新公益法人移行準備委員長



「亭主元気で留守がいい」。その昔、テレビのCMでこんなのがありました。主婦の本音？をユーモアたっぷりに言い当てているでしょうか。いなければ(生なければ)困るが、いても(居ても)困る。亭主の恩恵にはあずかりたいがお世話は面倒だ。わかるような気もします。＜職能団体である技師会の存在＞は、なければ困るが、恩恵には預かりたい、だけど自分はお役を引き受けるのはちょっと・(正直に言えば)まさに「亭主元気で…」という気持ちが私の中にもありました。裏を返せば、“亭主が元気でいられなくなる”と言う事は考えない。(技師会の存在そのものに影響があるようなことはあり得ない)公益法人改革関連3法は、技師会の在り方そのものを問うことになりました。思ってもみない事が現実起きた訳です。亭主が元気でいられるように会員一丸となって共にならば頑張りましょう。

伊勢崎市民病院 中央放射線科

### 武井晃司副会長



H23・24年度の群馬県放射線技師会副会長を務めさせて頂きます黒沢病院の武井です、町田会長が掲げています①会員の皆様のためになる群馬県放射線技師会、②地域医療で地域の皆様に貢献できる人材育成をする群馬県放射線技師会を目指して、理事の皆様、宮田副会長、町田会長と共に協力して取り組んでまいります。2年間となりますが、会員の皆様には、ご指導・ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

黒沢病院 ヘルスパーククリニック

### 金井義弘理事：組織部長（伊勢崎地域）



組織部を担当しています金井です。組織部は、前任者から引き継ぎ3期目になります。現在、日本放射線技師会の体制が変わり、入退会等の手続きがスムーズにいかず、会員の皆様には大変ご迷惑をお掛けしています。自宅住所等変更事項がありましたら、群馬県放射線技師会のホームページより「届出案内」を使用して変更してください。微力ながらも群馬県放射線技師会のお手伝いをして行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

美原記念病院 画像診断科

## 飯塚知也理事：編集部長（桐生地域）

桐生厚生総合病院の飯塚と申します。理事会役員も5年目になります。まだまだ分からない事ばかりでご迷惑おかけいたしますが、今後も皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。編集部をやっていて群馬県放射線技師会会誌の編集・作成など行っています。皆様からの投稿お待ちしておりますので、会誌に載せたい記事や研究発表などございましたら是非ご連絡くださいませ。お待ちしております。



桐生厚生総合病院 放射線科

## 武井敏夫理事（太田地域）



この度、太田地域の理事となりました、武井敏夫です。なにぶん経験不足な私ですが、技師会と会員との間のパイプ役として、ほかの理事の方々にご指導いただきながら、しっかりやっけていこうと思っております。会員の皆様にも顔を覚えてもらい、意見希望等あれば話していただければと考えております。他の理事の方・会員の方にご迷惑をおかけすることもあるかと思われませんが、よろしくお願ひします。

堀江病院 放射線科

## 柴崎貴加子理事：女性部員（館林地域）

本年度より東毛地区理事を勤めさせていただきます、館林厚生病院医療技術部中央放射線室、柴崎貴加子と申します。放射線技師となって16年目ではありますが、本年度理事に承認していただきました。私の略歴として、私が入職した頃はまだまだ女性技師の先輩がいなくて、毎日男性技師の先輩の後ろについて右往左往・・・小柄な私には想像していたよりも重労働で、迷惑をかけた事も多々あったと思います。現在はMMGの普及もあり私を含めて女性技師は3人になりました。私事ですが、4年前に産休・育児休暇をとらせていただき現在4歳になる双子の男の子のママをしながら日々がんばっています。館林市は、栃木県・埼玉県に隣接し、前橋市から遠いと思われがちですが、今は北関東道のおかげで、1時間ちょっとの距離です。是非一度遊びにきて、日本一の暑さを体験してください。



館林厚生病院 医療技術部 中央放射線室

## 『群馬県立県民健康科学大学 共同研究・若手研究発表会』 からのお知らせ

看護学や診療放射線分野で本学教員が行っている研究の成果を発表します。

(当初、3月開催予定を震災の影響で延期しておりましたが、改めて開催いたします。)

\*日時：平成23年9月1日(木曜日)

\*会場：群馬県立県民健康科学大学 西棟1F 多目的ホール

\*進行：9:00～ 開会

9:05～10:10 第一部 看護学部

10:30～11:20 第二部 診療放射線学部

～11:25 閉会

\*入場無料

連絡先 群馬県立県民健康科学大学 027-235-1211

### 大学院看護学研究科・診療放射線学研究科の平成24年度入学生の募集について

1. 募集人員(定員11名):看護学研究科看護学専攻(修士課程)8名、診療放射線学研究科診療放射線学専攻(修士課程)3名(共に一般選抜、社会人特別選抜)
2. 出願前面談期間:随時(出願希望者は予め指導を受けようとする教員との面談が必要)
3. 出願資格認定審査申請期間(出願資格審査が必要な場合「個人の入学資格審査」により出願を希望するもの) 平成23年7月19日(火)～7月28日(木)
4. 出願期間:平成23年8月8日(月)～8月19日(金)
5. 試験日:平成23年9月3日(土)(予備日 9月4日(日))
6. 合格発表:平成23年9月12日(月)

詳しくは  
URL:<http://www.gchs.ac.jp> まで

## 編集後記

新しい年度が始まり、皆さんの病院・施設にも新しい顔ぶれが入ったことと思います。初出勤の時の緊張した顔はとても初々しいものがありました。担当して3年目になりまだまだ要領よく行かずあたふたしていますが、初めて発行したときの緊張感を忘れずに頑張っていこうと思いますので宜しく願いいたします。

皆様からの原稿及び掲載依頼をお待ちしております。

東毛地区理事・渉外広報部長  
中山 正人 (写真は間に合わず)

発行責任者:町田 利彦

事務局:〒371-0031

前橋市下小出町 3-23-1 (栗原レントゲン株式会社内)

電話 027-232-1691

編集責任者 中山 正人  
東邦病院  
みどり市笠懸町阿左美1155  
TEL 0277-76-6311

HP担当者 小林 洋一  
伊勢崎市民病院  
伊勢崎市連取本町12番地1  
TEL 0270-25-5022